

耳鼻咽喉科

．目的と特徴

耳鼻咽喉科の日常診療で使用する医療機器・検査機器の基本的操作を身に付け、主要疾患の診断と治療、及び耳鼻咽喉科領域の救急におけるプライマリ・ケアの研修を行うことを目的とする。

．医師リスト

研修指導責任者： 藤 原 文 明

．研修内容と到達目標

1．研修内容

医師臨床研修制度指針に規定された行動目標及び経験目標からなる到達目標に準拠した研修を行う。

2．行動目標

耳鼻咽喉科の疾患における基本的診療能力と基本的手技を習得する。

3．経験目標

(1) 基本的診察

外来・入院患者の適切な病歴聴取ができる。

頭頸部（鼓膜、外耳道、鼻腔、咽喉頭）の診察ができる。頸部の触診ができる。それらの所見の記載ができる。

(2) 基本的検査

以下の検査ができ、検査結果の評価ができる。

聴力検査

平衡機能検査

鼻アレルギー検査

内視鏡検査（鼻腔、咽喉頭）

(3) 画像診断

頭頸部の代表的疾患について、単純 XP、CT、MRI の読影ができる。

(4) 経験すべき疾患

急性・慢性中耳炎

滲出性中耳炎
真珠腫性中耳炎
アレルギー性鼻炎
急性・慢性副鼻腔炎
急性・慢性扁桃炎

(5) プライマリ・ケア

鼻出血
めまい
異物（外耳道、鼻腔、咽頭）
気管切開
扁桃周囲膿瘍
外傷（耳、鼻腔、口腔、咽頭）

. 週間スケジュール

午前：一般外来、病棟回診（月～金曜日）

午後：月曜日 予約検査、症例検討

火曜日 予約検査、症例検討

水曜日 手術

木曜日 予約検査

金曜日 予約検査、症例検討